

広報

おいらせ

華麗に舞う

伝統文化こども教室合同発表会は
2月7日、みなくる館で開かれた。
美しい着物に身をまとい、華麗に
舞う倉岡志帆ちゃん（6つ）

特集 一息発起

漁師の誇り、おいらせのブランド「ホッキガイ」

Public
Relations
March
2010
No.61

3

教えたくなる

誇り高き「百石えんぶり」を
子どもたちに継承してほしい

この人

3

Oirase Town
Public Relations

March 2010
No.61

CONTENTS
目次

02 みんなに教えたくなるこの人
—小笠原正男さん—

03 **特集** 一念発起
漁師の誇り、おいらせのブランド「ホッキガイ」

16 Oirase Topics まちの話題

20 母子健康カレンダー

26 Monthly Oirase Information

27 戸籍の窓

29 国民年金マン

30 悩まず相談してください 相談の窓口

31 おいらせ健康カレンダー

32 演劇祭

34 ZoomUp —きのしたSSV—

36 家族のきずな
—白川てるさん・工藤早織さん—



小笠原正男さん

百石町郷土芸能保存会 会長

●おがさわら・まさお 1918 (大正7)年生まれ。太平洋戦争に出征。帰還後、百石えんぶりを本格的に始める。平成元年町功労賞を受賞。郷土芸能の伝承、後継者育成に積極的に取り組んでいる。おいらせ町七軒町在住、91歳

百石えんぶりは今から180年ほど前、五戸町切谷内地区から伝承したと考えられている。今年も2月15日からの3日間、若宮八幡宮をはじめとする本町地区を中心に行われた。激しい「摺り」だけでなく、小さな子どもたちのかわいらしい舞いが組み合わされている。春を呼ぶ伝統芸能として、多くのファンを魅了した。

とても91歳とは思えない。小笠原さんは昭和23年ころから、百石えんぶりとのかかわりを持つようになった。知人から「歌い手が足りないから、やってみてくれないか」と言われたのがきっかけだという。先輩から「(歌は)聞いて覚えろ」と言われ、懸命に練習を重ねてきた。練習し過ぎたのか「寝言で歌っていたこともあるんですよ」と、当時は懐かしむ。若手や子どもたちへ伝承することが、今の自分にとって大きな役目だと考えている小笠原さん。「誇り高い百石えんぶりを、絶対に絶やしてはなりません。子どもたちに引き継いでほしいです」と、子どもたちへ大きな期待を寄せている。

*えんぶりを舞うことを「摺る」と言う。百石えんぶりの摺りは、特に激しいことで知られている。



特集

漁師の誇り、おいらせのブランド「ホッキガイ」

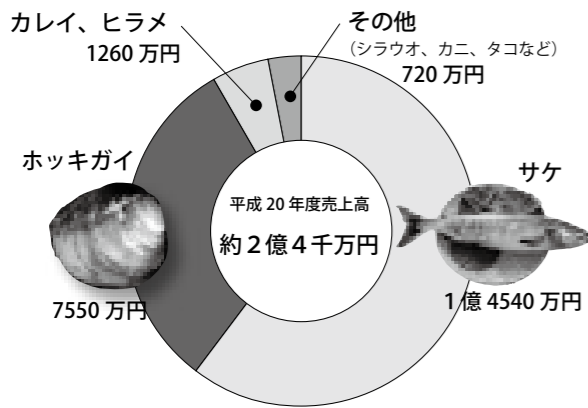
一念発起

おいらせの「冬の風物詩」ホッキガイ。百石漁港の開港でホッキガイ漁は今、大きな転機を迎えている。地場産品から地域ブランドへ。一念発起の挑戦は、新時代の扉を開くことができるのか。



表紙の写真◎伝統文化子ども教室合同発表会で日本舞踊を披露する倉岡志帆ちゃん。発表会の様子は17ページに掲載

2



資料提供 ● 百石町漁業協同組合

ホッキガイの売上高

おいらせ町の水産物は、主に百石沖で水揚げされる。秋から初冬にかけて水揚げされるサケに続き、ホッキガイは2番目の売上高を誇る。平成20年度はおよそ7千5百万円の売り上げになった。おいらせの冬を代表する水産物として、ホッキガイは欠かせないものだ。

1

ホッキガイの分布



ホッキガイは冷たい海域を好む。国内では、▶太平洋沿岸の茨城県以北▶日本海の富山県以北一に広く分布するといわれている。水深20m以下で、こう配の緩やかな砂地に生息する。おいらせのホッキガイの産卵は、4月から6月にかけて行われることが多い。



まんぶく亭かわむらのホッキ丼定食(880円)
百石漁港で水揚げされたホッキガイをぜひたくに使った冬期限定メニュー。
◎まんぶく亭かわむら
おいらせ町上明堂 107-1
☎ 0178-52-2598 (定休日/月曜日)

「町が誇る海の幸ホッキガイの魅力を多くの人に知ってもらいたい」
関係者は、これまで以上に大きな期待を寄せている。

折々の豊富な魚介類が水揚げされてきた。
このうち厳寒の冬季間、最も注目される水産物は「ホッキガイ」だ。肉厚で独特の甘みのあるホッキガイは、古くから冬場の貴重な栄養源として、地域の人々に愛されてきた。
昨年12月、漁業者らが熱望した百石漁港の暫定開始で、ホッキガイへの注目はさらに高まっている。漁港が利用できるようになったことで、町内外へ新鮮なホッキガイを供給できる体制が整いつつあるからだ。捕れたての新鮮素材を使った「こだわりの料理」でもてなす店も増えてきている。

4



ホッキガイに親しむ子どもたち

町内で海沿いの地域を中心に、子どものころからホッキガイに親しむ機会が多い。一川目保育園(渡辺タイ子園長、園児数52人)と一川目子ども教室は、毎年のように漁業関係者を講師に招き、ホッキガイ料理を作っている。地域の誇る食材への理解を深めることで、地産地消の意識が高まっていく。

3



ホッキガイの寿命は15年以上

ホッキガイは卵から生まれて1カ月ほどは、浮遊幼生として海を漂う。0.3m前後になると、海底に沈み、砂に潜って生活をするようになる。1年でおおよそ1割ずつ成長し、10年目ころで大きさ10割程度に成長する。これ以降は成長のスピードは遅くなっていく。寿命は15年以上といわれている。

ホッキガイは通称。正式名は「ウバガイ」(学名 Pseudocardium-sachalinense)だ。

バカガイ科の二枚貝。殻はよく膨らんだ卵型、かなり大型で長さ12センチメートルに達する。鹿島灘以北の砂泥底に生息。肉は美味で、生食のほか干物にもする。北寄(ほっき)貝。(広辞苑、原文のまま)
ホッキガイとも。バカガイ科の二枚貝。高さ7.5cm、長さ9.5cm、幅4.5cm、

殻は厚重い。殻表は白色で、幼貝では黄色、成貝では暗褐色の殻皮をかぶる。鹿島灘～オホーツク海、朝鮮に分布。外洋に面した浅海の砂底にすむ。産卵期6～8月。肉は柔らかくて美味、足を干物にも利用し、養殖も行われる。(マイペディア、原文のまま)



プランクトンが多く、古くから格好の漁場として知られている。四季

わたしたちが住むおいらせ町は、青森県の南東部にある小さな町。東側は太平洋に面し、南北およそ10kmにわたって美しい砂浜が広がる。
太平洋の荒波と十和田湖を水源とする奥入瀬川の水が混じり合う河口付近は、栄養分が豊富で、

ほぼ原寸大のホッキガイの写真。長辺10cm、250gほどのものが水揚げの対象になる。



Voice

おいらせ町漁業組合
木村慶造 副組合長

Kimura keizo

旬を迎える海の幸ホッキガイ

おいらせ町には、太平洋の海水と奥入瀬川の清流が入り混じる良好な砂浜があります。その沖は、ホッキガイの漁場として最適な環境です。これからの季節、ホッキガイは旬の海の幸。百石漁港が利用できるようになったおかげで、新鮮なホッキガイを提供しやすくなりました。ぜひ、たくさんの人にホッキガイを食べてもらいたいです。

冬の

まずは、おいらせの
ホッキガイを「知る」
ことから始めよう

風物詩。

これが ホッキガイの 美味しい食べ方だ

ホッキガイは、ほかの貝と比べて肉厚で甘い。生でも、火を通してもちぢらでもいける優れたものだ。これからの季節は産卵を控え、身の中につぶり栄養を蓄え始める。まさに「今が旬」の海の幸だ。

海底の砂地で生活するホッキガイは、身の内部まで砂を含んでいる。そのため、調理する下ごしらえとして、しっかりと砂を取り除くことが大事だ。独特の生臭さが気になる場合は、適量の塩でもむように洗うと、にお

いの元のぬめりが取れやすい。

生の身を使った料理には、「刺身」や「すし」などがある。そのほか、大根おろしと合わせた「酢の物」や「酢みそ和え」など、それぞれの家庭の味付けでおいしく食べられている。

また、火を通すことで甘みとうまみは倍増する。生臭さやくせもなく、身もきれいなピンクに色づき、見栄えも良い。「汁物や鍋物のたね」、「バターいため」など、どのような調理法でもおいしく食べることができる。中でも「ホッキみそ」は、古くから浜辺の家庭で作られてきたおいらせの代表的な家庭料理。熱々のご飯との相性は抜群だ。

家庭の食材として、古くから愛されてきたホッキガイ。今が旬の冬の幸を毎日の食卓に添えてみてはいかが。

新鮮なホッキガイの甘みと歯ごたえを楽しむなら、刺身で食べるのが最高です。

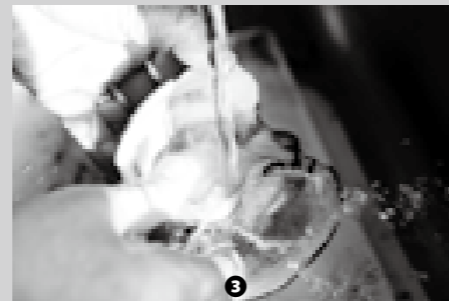
Menu 1 ホッキの刺身



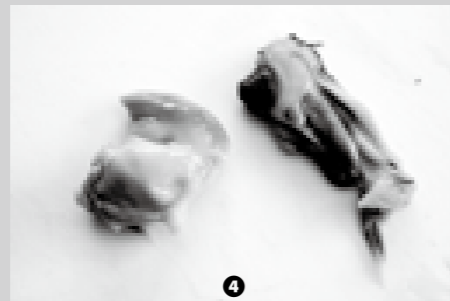
貝の側面にある水管の出入り口に、ナイフなどを入れて貝殻を開けます。



貝殻と身を結んでいる2つの貝柱を切り、身を取り出します。



身に付いている砂や汚れを、水できれいに洗い流します。



筋肉質の身（写真左）とヒモ（写真右）に分けます。ヒモは炊き込みご飯などに使えます。



身を2つに切り分けます。中の砂や内臓などをきれいに洗えば、刺身として食べられます。

身も心もほかほか温まるホッキ汁。さっぱりとした味わいが魅力です。

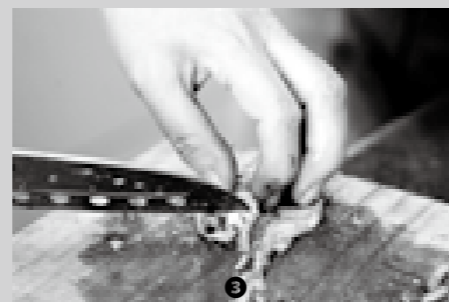
Menu 2 ホッキ汁



ホッキガイの身を貝殻から取り外し、汚れや砂をよく取り除きます。



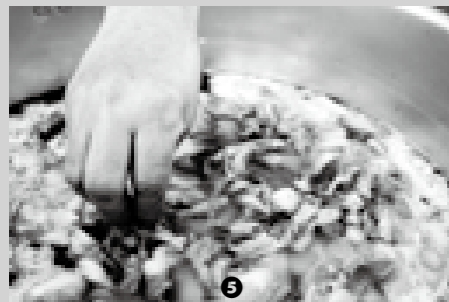
熱湯で軽く湯通しします。湯通しした後のお湯は、捨てずだし汁として使います。



湯通ししたホッキガイを身とヒモに分けます。身の中にある内臓をきれいに取り除きます。



しょうゆで味付けしだし汁に、ホッキガイのヒモ、豆腐、長ネギ、溶き卵を入れます。



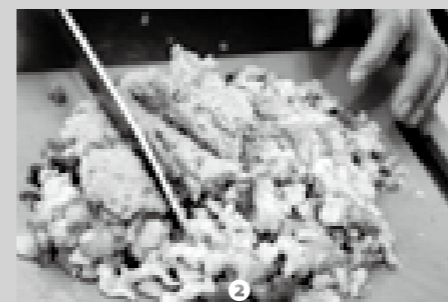
最後にホッキガイの身を入れます。煮過ぎると身が固くなりますから注意してください。

昔から家庭の味として伝えられ続けたホッキみそ。温かいご飯との相性は抜群です。

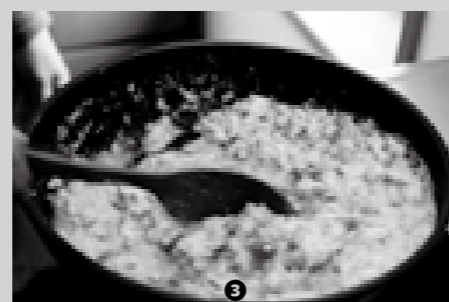
Menu 3 ホッキみそ



きれいに砂を取り除いたホッキガイの身を、包丁で刻みます。



刻んだホッキガイの身にみそを合わせ、包丁でたたきながらよく混ぜます。



フライパンでよくいため、ホッキガイから出た水分を煮詰めます。



いためたホッキガイの中に溶き卵を入れて、適度に水分が残るくらいに空いります。



みじん切りのネギを入れ、いためます。冷蔵庫なら2、3日はもちます。

極寒の海で ホッキガイを水揚げする おいらせの男たち

8



4 6:54 大量水揚げ

「マンガン」と呼ばれる専用のかごを使って、砂に潜っているホッキガイを捕獲。一度に200個以上を水揚げする。

5 7:15 厳寒の洋上

エンジンから出る暖気で手を温める佐々木勝美さん。沖合いの寒さは想像以上に厳しく、指がちぎれそうなほど。

6 7:18 船上で洗浄

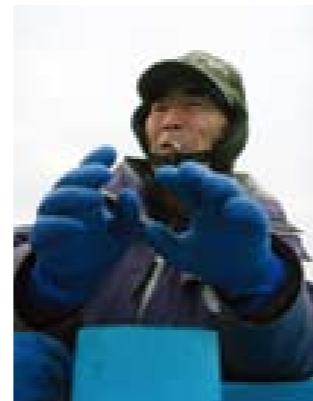
水揚げされたホッキガイの砂を落とすため、水をかけて洗う。洗浄後、サイズをそろえながら箱詰めされる。

7 7:20 絶妙な旨さ

捕れたてのホッキガイ。海水の塩気と身の甘みが絶妙。口に入れると、とろけてしまいそうだ。

8 8:15 市場へ出荷

漁港へ戻ると、すぐにホッキガイはトラックに運ばれる。八戸市の市場へ出荷されていく。



百石漁港
ももし・ぎょこう

2009年12月暫定開始。現在3隻の漁船が利用を始めた。補助事業を活用し、荷さばき施設の建設に向けて準備中。来年度の完成を目指す。漁業者だけでなく、住民との交流の場としても期待される。

●本庁舎 ●分庁舎

◎町農林水産課 ☎0178-56-4702

冷え込み厳しい冬の朝、静かな百石漁港は、船のエンジン音で夜が明ける。ホッキガイ漁に向かう男たち。出航の準備が始まった。「早く行こう」

午前6時過ぎ、百石漁港を出航。船は1時間沖合へ進む。ここがホッキガイの漁場だ。

漁場に着くと早速、乗組員は「マンガン」と呼ばれるかごを海中に沈める。マンガンには水流を出す口がいくつも付いている。高圧水流で海底の砂を飛ばしながら、かごへホッキガイを入れる仕組みだ。

船を動かし、引くことおよそ30分。引き揚げられたマンガンには、大量のホッキガイが入っていた。「よっしゃ」

水揚げしたホッキガイを前に、男たちの表情がわずかに緩む。

沖合いの寒さは半端じゃない。この日の気温はマイナス8℃。海風を受ける船上の体感温度はそれ以上に感じる。時々、エンジンから出る暖気で体を温めながら水揚げを続ける。

水揚げされたホッキガイは船上でサイズ別に選別され、発泡スチロール製の容器に箱詰めされる。乗組員の一人佐々木勝美さんは「(ホッキガイの)大きさは手に取っただけで分かるんだ」と手際よく作業する。

午前8時、漁が終わり、港に船をつける。ホッキガイは、待っていたトラックに荷積みされ、市場へと運ばれる。

食卓に並ぶ海の幸ホッキガイには、厳寒の海で水揚げする熱い男たちの物語が宿っている。

「早く行こう」

午前6時過ぎ、百石漁港を出航。船は1時間沖合へ進む。ここがホッキガイの漁場だ。

漁場に着くと早速、乗組員は「マンガン」と呼ばれるかごを海中に沈める。マンガンには水流を出す口がいくつも付いている。高圧水流で海底の砂を飛ばしながら、かごへホッキガイを入れる仕組みだ。

船を動かし、引くことおよそ30分。引き揚げられたマンガンには、大量のホッキガイが入っていた。「よっしゃ」

水揚げしたホッキガイを前に、男たちの表情がわずかに緩む。

沖合いの寒さは半端じゃない。この日の気温はマイナス8℃。海風を受ける船上の体感温度はそれ以上に感じる。時々、エンジンから出る暖気で体を温めながら水揚げを続ける。

水揚げされたホッキガイは船上でサイズ別に選別され、発泡スチロール製の容器に箱詰めされる。乗組員の一人佐々木勝美さんは「(ホッキガイの)大きさは手に取っただけで分かるんだ」と手際よく作業する。

午前8時、漁が終わり、港に船をつける。ホッキガイは、待っていたトラックに荷積みされ、市場へと運ばれる。

食卓に並ぶ海の幸ホッキガイには、厳寒の海で水揚げする熱い男たちの物語が宿っている。

2 ホッキガイを「捕る」

取材・撮影 松林拓大 (2010年2月5日)

旨いを求めて海へ。

冬、極寒の太平洋沖。「旨い」を求めて、水揚げする男たち
おいらせのホッキガイ漁は今が最盛期だ
夜明けと共に海に出る熱い男たちをカメラが追った

冷え込み厳しい冬の朝、静かな百石漁港は、船のエンジン音で夜が明ける。ホッキガイ漁に向かう男たち。出航の準備が始まった。「早く行こう」

午前6時過ぎ、百石漁港を出航。船は1時間沖合へ進む。ここがホッキガイの漁場だ。

漁場に着くと早速、乗組員は「マンガン」と呼ばれるかごを海中に沈める。マンガンには水流を出す口がいくつも付いている。高圧水流で海底の砂を飛ばしながら、かごへホッキガイを入れる仕組みだ。

船を動かし、引くことおよそ30分。引き揚げられたマンガンには、大量のホッキガイが入っていた。「よっしゃ」

水揚げしたホッキガイを前に、男たちの表情がわずかに緩む。

沖合いの寒さは半端じゃない。この日の気温はマイナス8℃。海風を受ける船上の体感温度はそれ以上に感じる。時々、エンジンから出る暖気で体を温めながら水揚げを続ける。

水揚げされたホッキガイは船上でサイズ別に選別され、発泡スチロール製の容器に箱詰めされる。乗組員の一人佐々木勝美さんは「(ホッキガイの)大きさは手に取っただけで分かるんだ」と手際よく作業する。

午前8時、漁が終わり、港に船をつける。ホッキガイは、待っていたトラックに荷積みされ、市場へと運ばれる。

食卓に並ぶ海の幸ホッキガイには、厳寒の海で水揚げする熱い男たちの物語が宿っている。



1



2

1 5:30 出航前の暖

ホッキガイ漁出航前のわずかな時間、コンテナハウスで暖を取る漁師たち。漁の話でもちぎりで。

2 6:18 漁場へ出航

船に乗り込み、漁場へ向かう乗組員。百石漁港から漁場まではおよそ1時間。漁港開港により、移動距離は大幅に短縮された。

3 6:19 操縦任せ

漁場を目指し、船を操縦するのは工藤徳康船長(一川目)。百石沖の地形や好漁場を知り尽くす漁の達人だ。



漁師に魅せられた後継者の思い



海に出て気付いた地域の魅力

奥寺治 さん

おくでら・おさむ (46、一川目)

昨年12月から、本格的にホッキガイ漁を始めました。先輩たちと共に船に乗っています。

わたしの父は長年、ホッキガイ漁をしていました。だから小さいころからホッキガイを食べていましたし、漁のいろいろな話も聞いてきました。

これまで農業に従事し、ダイコンやキャベツなどを栽培してきましたが、父や友人からホッキガイ漁の話を知っているうちに、とても魅力を感じるようになりました。

そして「自分も海を相手に仕事がしたい」と思うようになり、冬場はホッキガイ漁を行うことを決めました。

まだ始めたばかりで、分からないことがたくさんありますが、先輩たちから一つ一つ教えてもらい、知識や技術を習得していきたいと思っています。

海から陸を眺めるようになり、ますますこの地域に魅力を感じるようになりました。これからも、農業と漁業の両輪で、頑張っていきたいと思っています。



尊敬する師匠に近づきたい

松林健一 さん

まつばやし・けんいち (47、上新町)



わたしはサラリーマンをしていました。漁師とはまったくかわりのない仕事でした。

しかし、ある人との出会いがわたしの心を動かし、漁業を志すきっかけになりました。「ある人」とは、隣に住んでいた北向清吉さんです。北向さんに漁の話を知っているうちに、海で働く男たちを心の底から「すごい」と思いました。

以来、時々、北向さんの漁を手伝うようになり、ついには「自分も漁師になりたい」

と思ったのです。家族ともじっくり相談して、漁師になることを決めました。

2年前、自分の船を持って、ヒラメ釣りを行うようになりました。冬場は北向さんの船「吉丸」に乗り、いっしょにホッキガイを捕っています。

北向さんは今でも、わたしが最も尊敬する師匠です。動きや考え方には無駄がなく、学ぶことがたくさんあります。一日も早く、師匠のようになりたいと毎日頑張っています。

TOP INTERVIEW

活気ある漁師は大きな「宝」

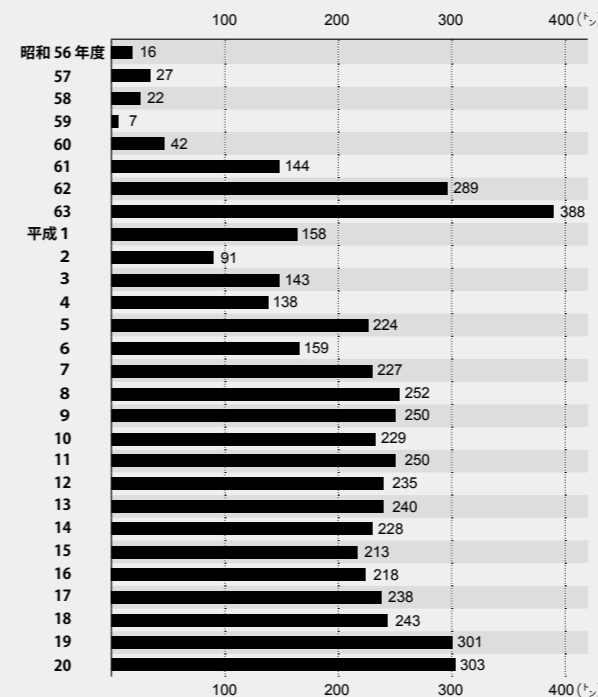


百石町漁業協同組合

木村民二 代表理事
組合長

きむら・たみじ (77、一川目)

ホッキガイの好漁場として恵まれたおいらせ。しかし、過去には資源が枯渇したこともあった。漁業の存続と資源管理のために、漁業者らは地道な努力を続けた。漁師たちの「一念発起」。「捕るだけではだめだ。育てていかなければ」その思いを漁協組合長に聞いた。



昭和56年度から平成20年度までのホッキガイ水揚げ量の推移。昭和59年度(昭和60年の冬)はホッキガイが枯渇した。漁業組合はホッキガイ漁を1年間行わず、資源確保に本格的に取り組み始めた。近年は捕獲量の制限を徹底して行うため、水揚げ量はおおむね250トンから300トンの間で推移している。

資料提供●百石町漁業協同組合

百石町漁業協同組合は、約200人の組合員で組織しています。特に、秋のサケ漁と冬場のホッキガイ漁に力を入れています。過去にはホッキガイが枯渇してしまつた時代がありました。組合や漁業者は、何としてもホッキガイを復活させたいと願い、町話し合いを続けました。その結果、「捕るだけではだめだ。育てていかなければ」と、稚貝や親貝の放流を行うようになったのです。また、漁場を3つに分け、ローテーションしながら漁を行ったり、「5艘1隻体制」により限られた漁場を有効に活用する努力を続け

ました。こうして、漁師たちが心を一つに漁場を守り、育てた結果、ようやくホッキガイの個体数を増やすことに成功したのです。近年、漁業へ転職して頑張る組合員も増えてきました。後継者が増えることはとても心強いですが、初めは戸惑うこともあると思いますが、組合は、やる気と元気のあふれる若い人たちが、本気で育てていきたいと考えています。活気ある組合員は、わたしたちにとって大きな宝です。漁業に誇りを持ってこそ、ホッキガイをおいらせのブランドとして世に送ることができると考えます。

*5艘1隻体制●5人の漁師が1隻の船で操業する体制。燃料費の節減、安全確保、効率化や後継者育成に大きな効果が現れている



地域に根ざした
漁港にしたい

百石町漁業協同組合
平野政儀 参事
ひらの・まさよし (57)

百石漁港が利用できるようになり、多くの漁業者から「喜びの声」を聞いています。来年までには「荷さばき施設」を建設したいと考えています。組合は町と一体になり、漁港完成を目指します。ほとんどの市場は仲買人が品物を買占め、一般の人はなかなか買うことができませんでした。百石漁港の市場は、ぜひ、一般の人でも新鮮なホッキガイを手ごろな値段で買うことができるようにしたいと考えています。それが、地域に根ざした漁港だと思うからです。

**中央だけでなく地域にも供給
「地域のハブ港」になる百石漁港**

現在、組合加入の船は40隻あまり。そのうち3隻が百石漁港を利用していている。ほかの漁港を使っていた時と比べ、燃料費は3分の1以下で済む。漁場への到着時間も3分程度だ。作業効率は大幅に上がった。「今秋には、ほとんどの船が百石漁港を利用するのではないか」と組合は考えている。

組合の平野政儀参事は「来年度までには競り売りができる荷さばき施設を整備したい」と張り切る。ホッキガイやサケなど百石漁港で水揚げされた水産物を、その場で

競りにかける。当然、流通コストは大幅に削減できる。さらに、「ねらい」はそれだけではない。

通常、市場では仲買人と呼ばれる業者が品物を買占める。そのため一般の人にはなかなか渡りにくい。平野参事は「組合が仲買人になり、一般の人が安く新鮮なホッキガイを購入できるシステムを構築したい」と意欲を見せる。ほかに、ホッキガイやサケを使ったイベントを企画したり、漁業者と住民が交流できる場を設けたいと前を見る。百石漁港は水産物、情報、人が行き交う「地域のハブ港」を目指す。

*ハブ港●輸送の中継地点になり、経済や人、情報などが行き交う港のこと

▼吉丸（北向清吉船長）が水揚げしたホッキガイを、忙しそうに運搬する漁業者ら



北浜の北寄貝

5kg入り 2,000円～3,000円
10kg入り 3,500円～5,000円

※漁の状況により価格は変動します



おいらせ町百石沖で水揚げされた、新鮮でおいしいホッキガイ。家庭の食材だけでなく、贈り物としても大変喜ばれています。12月から3月末までの限定販売。郵送も可。

◎百石町漁業協同組合
☎ 0178-52-2385 Fax/0178-52-2376

3 ホッキガイを「売る」

念願の「おいらせ産」
を届ける。

「この場所に何とか漁港を整備してほしい」
半世紀にわたる漁業者の願い
「百石漁港」がついに始動した。
モノだけでなく人や情報が行き交うハブ港。
「都会だけでなく、地域にもホッキを供給したい」
ホッキガイの流通は今、
大きく変わろうとしている。

何とか漁港を整備してほしい
50年以上の悲願はかかった

旧百石漁港は昭和27年、奥入瀬川の河口北側に設置された。地域の漁業を支える港として、大きな期待が寄せられていた。

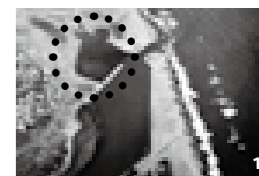
しかし、その期待は裏切られた。太平洋の荒波と奥入瀬川が生み出す複雑な潮の流れによって、港に大量の砂が流入したのだ。やがてそれは、船を泊めることさえできないほど堆積してしまった。

漁業者たちは、八戸市や三沢市の漁港を拠点にした。しかし、漁場から遠いため、時間的にも経済的にも多くの負担を強いられた。当然、水揚げしたホッキガイは「八戸産」とか「三沢産」になっってしまう。

「何とか百石漁港を再興してほしい」

漁業者は立ち上がった。組合や町へ、何度も何度もその思いを陳情した。しかし、漁港整備には巨額の経費がかかるため、国や県はなかなか首を縦には振ってくれない。それでも、あきらめずに陳情を続けた。

平成8年、思いはついに国を動かした。国は「前向きに検討する」



1 ●昭和50年ころ撮影された旧百石漁港（○の部分）の航空写真。漁港内に砂が堆積し、長い間船を停泊させることができなかった 2 ●完成に向けて急ピッチで作業が進められている百石漁港



と明言。町は早速、議会や漁業者に説明。こうして4年後の12年、漁港整備が始まった。

しかし、海と河川の水が絡み合っつてつくり出される複雑な波は、工事の障害となった。たびたび砂止めの板がすべて外れてしまい、作業を中断せざるを得なかった。それでも、さまざまな工夫を重ねながら工事は進み、20年12月、9年越しの苦難を乗り越え、新しい百石漁港はとうとう暫定開始にこぎつけた。

おいらせの漁師たちの物語が宿る ホッキガイ ホッキガイを売ること「おいらせ」を売ること

漁師たちが半世紀以上にわたって望んだ百石漁港―

その願いが、ついに現実になった。

「おれたちの漁港ができた」

「おれたちのホッキガイは、おいらせ産になる」

港には自信に満ちた漁師たちがいる。

太平洋の冷たく荒々しい波と

奥入瀬川が八甲田連峰から運んでくる

栄養豊富な水が交じり合う最高の漁場に

ついに漁港ができたのだ。

大きな経費を投じた町の「一念発起」。

世紀の大プロジェクトがついに形になった。

「ホッキガイを売ること」は、

『おいらせ』を売ることなんだ」

力強い漁師の言葉に確かな明日を見た気がした。

厳寒の海で、熱い男たちが水揚げしたホッキガイは

漁師たちの誇りであり、おいらせの自慢だ。

漁師だけでなく、町民みんなの「一念発起」で、

ホッキガイを、おいらせを、

全国に発信しよう。

特集◎一念発起 完

一念発起

漁師の誇り、

おいらせのブランド「ホッキガイ」

ホッキガイ漁を終え、仲間が待ち受ける百石漁港へ帰港する吉丸。左から中川原卓雄さん、工藤松治さん

重要文化財を火災から守れ
文化財防火訓練を聖福寺で実施



1月26日は文化財防火デーです。これは昭和24年1月26日、世界最古の木造建築物である法隆寺金堂が炎上し、壁画が消失したことから、文化財の防火啓発を目的に定められた日です。

阿光坊地区にある聖福寺（小坂仁道住職）には、1300年以上前に作られたと伝えられる観世音菩薩像が安置されています。青森県重要文化財に指定されている菩薩像を火災から守るため、初期消火訓練や持ち出し訓練など、実践的な訓練が行われました。

◀煙の中、重要文化財を建物から持ち出す小坂義道副住職

東京から郷土の情報を発信
東京おいらせ会新年会



東京おいらせ会（袴田芳美会長）は1月30日、東京都で新年会を開きました。ボウリング大会や懇親会でのカラオケ大会などで、予定の時間を延長するほどの盛り上がり。会員は互いに交流を深めました。

東京おいらせ会は随時会員を募集しています。加入希望者は気軽に問い合わせてください。

●問い合わせ ① ☎ 270-2221 千葉県松戸市紙敷97の2
レーベンハイム東松戸カーサコンプレックス 706号
橋政人 ② おいらせ町企画課 ☎ 0178 ⑤ 4701

◀ボウリング大会で交流を深めた会員ら

日本の伝統文化を継承する
伝統文化子ども教室合同発表会



町伝統文化子ども教室合同発表会は2月7日、みなくる館で開かれました。これは文化庁の助成事業を受け、日本の伝統文化を次世代へ継承するためのものです。

参加したのは琴、大正琴、伝統芸能、日本舞踊、煎茶や生け花などを習った子どもたち。1年間学んできたことを、多くの観客の前で披露しました。

会場に訪れた保護者らは、子どもたちの発表に対して惜しみない拍手を送っていました。

◀美しい音色を奏でる北部お琴教室の子どもたち

地域活動の拠点として期待
三本木ふれあい館が完成



三本木町内会（八重垣勝利会長）はこのほど、宝くじ助成事業を活用し、三本木ふれあい館を完成させました。

これは集会所の老朽化に伴い、地域の住民らが長年待ち望んでいた施設です。八重垣会長は「みんなの願いがかなって、本当にうれしいです。地域活動の拠点として、大切にしていきたいです」と意気込んでいました。

なお、三本木町内会はこの施設を町内会名で登記するため、本町初の地縁団体認可を受けています。

◀新たに建設された三本木ふれあい館

世界中の幸せを願う
子ども赤十字の募金活動



川口保育園（熊野博文園長）のこども赤十字、町赤十字奉仕団（吉田長一委員長）は1月20日、町を通じ、日本赤十字社青森県支部へ25,193円を寄付しました。

これまで地道に1円玉を集めてきた園児らは、一人一人、丁寧にお金を箱の中に入れていきました。

吉田委員長は「世界中には食べ物にも困っている子どもたちがたくさんいます。皆さんの優しい気持ちは、きっと困った人を救うことにつながります」と、園児らへ感謝を述べていました。

◀「大切に使ってください」。1円玉を丁寧に箱に入れる園児ら

勝利を目指して真剣勝負
いちよう杯フットサル大会



いちよう杯フットサル大会は1月23日、いちよう公園体育館で開かれました。

参加したのは町内外の小学生による9つのチーム。3年生から6年生まで、それぞれのリーグに分かれて、白熱した試合を繰り広げました。

5年生の部で出場した百石SSS（サッカースポーツ少年団）の穴戸正希選手（百石小5年）は、積極的に得点を狙い、シュートを放ちました。「動きは良かったけれど、決められるところで決められずに残念です」と話していました。

◀相手選手と激しく競り合う穴戸選手

将棋を通じて礼節を学ぶ
町内小学校対抗将棋大会



町内小学校対抗将棋大会は1月23日、大山将棋記念館で開かれました。大会に参加したのは、低学年の部、高学年の部それぞれ合わせて16チームです。

日本将棋連盟公認棋道指導員の高橋正道さんは「将棋はあいさつに始まり、あいさつに終わります。礼節の気持が大切です」とあいさつしました。

白熱した対局が繰り広げられましたが、結果は低学年、高学年の部とも百石小学校Aチームが優勝に輝きました。

◀真剣な表情で試合に臨む豊川嵩士くん（中央、百石小3年）

町の教育活動に役立てて
花美流稲扇会は奨学資金を寄付



日本舞踊で積極的な活動を展開する花美流稲扇会（はなみりゅうとうせん）は1月25日、町奨学資金として5万円を寄付しました。

これは10日に開かれたチャリティー活動で得た売り上げ金の一部を、町の教育活動に役立ててほしいという思いで寄付したものです。

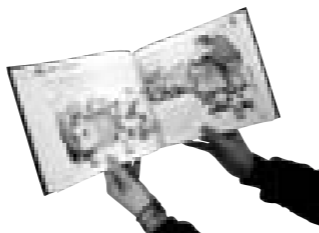
寄付金を受け取った三村町長は「子どもたちは町の宝。教育活動に役立てます」と感謝。目録を手渡した赤坂イネ子さん＝八戸市＝は「これからも楽しみながら会を運営し、地域の力になりたいです」と、思いを伝えていました。

◀町長へ目録を手渡し、赤坂さん（左）はにっこり笑顔



「絵があると、子どもは読み聞かせに集中できます」

読み聞かせで深まる
親子のきずな



読み聞かせスクール

町立図書館が主催する読み聞かせスクールは、絵本の読み聞かせを楽しく学ぶ教室です。講師は、木ノ下小学校学校図書ボランティアの高森むつみさん（33）＝青葉＝。子どもと親が共に絵を描きながら、楽しんで読み聞かせを行いました。子育ては一生のうちの、ほんのひと時。その短い時間だからこそ、「子どもとの触れ合いを大切にしてほしい」絵本を通じて親子のきずなを深めたいと、高森さんは考えています。

読み聞かせスクールは、絵本の読み聞かせを楽しく、上手に行うためのノウハウなどを学ぶことができる教室です。木ノ下小学校の学校図書ボランティア、高森むつみさん（33）＝青葉＝を講師に招き、2回の講座を開催しました。1月30日に行われた最終講座は、絵を使った読み聞かせを行いました。物語の情景を思い浮かべながら、大人も子どもも一緒に楽しんで、思い思いの絵を描きます。子どもたちの絵を眺めながら「とても上手だね」、「かわいく描けているね」と優しく声をかける高森さん。物語の情景を絵にすることで、物語に対する子どもたちの理解、興味はさらに高まっています。絵を完成させると、母親たちは絵を使って読み聞かせを行います。子どもたちは、自分たちの描いた絵を眺めながら、目を輝かせて話に聞き入ります。子どもたちの成長のために、読み聞かせはとても重要だと話す高森さん。「読み聞かせの魅力を通じて、子どもとの触れ合いの時間を大切にしたい」と、笑顔で話していました。

Profile

たかもり・むつみ◎1976（昭和51）年三沢市生まれ。木ノ下小学校学校図書ボランティアを務める。紙バンドや雑貨の製作技術を生かし、自宅で「TUBO工房」を経営。自宅や北公民館で講習会も行う。夫、子ども2人との4人暮らし。おいらせ町青葉在住、33歳。



▲子どもたちの絵を使い、読み聞かせを行う母親たち。子どもたちは夢中で話に聞き入る



▲物語の場面を絵で表現する子どもたちの様子を、温かく見守る高森さん

*ブログアドレス◎ <http://yorozyutubo.blog16.fc2.com/>



「子どもを信じて、できるまで見守ってほしい」

子どもの可能性を信じ、
親が我慢し見守れるか



乳幼児学級

町教育委員会は保育園や幼稚園と連携し、子育てのノウハウや心構えを学ぶことができる乳幼児学級を行っています。百石幼稚園（吉田絹恵園長、園児数96人）は1月27日、乳幼児学級を開催しました。講師はバトントワリング世界チャンピオンの吉田祐子さん（28）＝八戸市＝。世界の頂点を極めた吉田さんは、子どもを信じ、親が見守ることの大切さを、自らの体験をもとに熱く語りました。

1月27日、百石幼稚園は保護者を対象に乳幼児学級を開催。バトントワリングチャンピオンの吉田祐子さんを講師に招き、「世界に羽ばたく子どもの育て方」と題した講演を行いました。吉田さんは幼少のころから、バトンの練習を続けてきました。指導者からは時には厳しい指導を受け、技術を身に付けました。その姿をずっと見続けてきた母親は、指導者を信頼し、ただひたすらだまって見守ってくれたといいます。「（母は）きつと言いたいことがたくさんあったでしょう。でもだまって、わたしの姿を見守ってくれました」とにっこり。吉田さんは「2006年バトントワリング世界選手権で」優勝できたのは、それまでの積み重ねのおかげだといいます。無限の可能性を秘めた子どもを指導する今、我慢しながら見守ることの大切さを、あらためて感じています。コミュニケーションの大切さを、自らの経験をもとに伝えた吉田さん。50人あまりの参加者は、うなずきながら、熱のこもった話に聞き入っていました。

VOICE — 母親たちの声 —

Komukai Anna
小向杏菜さん
(藤ヶ森)



とてもためになる話でした。つつい子どもを急がせてしまいましたが、もう少し我慢が必要だと反省しています。

Joumae Sachiko
城前幸子さん
(新町)



分かりやすいお話でした。子どもの前で、しっかり親が頑張っている姿を見せてあげなければと、あらためて感じました。

Profile

よしだ・ゆうこ◎1981（昭和56）年八戸市生まれ。幼少のころからバトンを始める。2006年、イタリアのローマで開かれたバトントワリング世界選手権に、妹と共にペアで出場し優勝。現在、八戸市でバトン教室を開き、子どもたちの指導にあたる。28歳。



健康相談・診査

平成 22 年度の健康相談、健康診査を行います。対象の子どもがいる保護者は、しっかり予定に入れておきましょう。

健康相談 会場○いきいき館 受け付け時間◎ 10時から10時半まで

2～3カ月児健康相談※1

年	月日・曜日	対象者の生まれた月
22年	4月 7日◎	平成22年1月生まれ
	5月 12日◎	平成22年2月生まれ
	6月 9日◎	平成22年3月生まれ
	7月 7日◎	平成22年4月生まれ
	8月 11日◎	平成22年5月生まれ
	9月 8日◎	平成22年6月生まれ
	10月 6日◎	平成22年7月生まれ
	11月 10日◎	平成22年8月生まれ
	12月 8日◎	平成22年9月生まれ
	1月 5日◎	平成22年10月生まれ
	2月 9日◎	平成22年11月生まれ
	3月 9日◎	平成22年12月生まれ

対象者には個別通知します

- ※1◎講師によるベビーピクスを行います
- ※2◎栄養士の離乳食指導、試食を行います
- ※3◎歯科医の講話があります

5～6カ月児健康相談※2

年	月日・曜日	対象者の生まれた月
22年	4月 21日◎	平成21年10～11月生まれ
	6月 23日◎	平成21年12～22年1月生まれ
	8月 25日◎	平成22年2～3月生まれ
	10月 20日◎	平成22年4～5月生まれ
	12月 15日◎	平成22年6～7月生まれ
	23年	2月 23日◎

9～10カ月児健康相談※3

年	月日・曜日	対象者の生まれた月
22年	5月 19日◎	平成21年7～8月生まれ
	7月 21日◎	平成21年9～10月生まれ
	9月 22日◎	平成21年11～12月生まれ
23年	11月 24日◎	平成22年1～2月生まれ
	1月 19日◎	平成22年3～4月生まれ
	3月 23日◎	平成22年5～6月生まれ

健康診査 受け付け時間◎ 12時半から12時45分まで

1歳6カ月児健康診査 会場○いきいき館

年	月日・曜日	対象者の生まれた月	
22年	4月 6日◎	平成20年9月生まれ	
	5月 11日◎	平成20年10月生まれ	
	6月 8日◎	平成20年11月生まれ	
	7月 6日◎	平成20年12月生まれ	
	8月 10日◎	平成21年1月生まれ	
	9月 7日◎	平成21年2月生まれ	
	10月 5日◎	平成21年3月生まれ	
	11月 9日◎	平成21年4月生まれ	
	12月 7日◎	平成21年5月生まれ	
	1月 11日◎	平成21年6月生まれ	
	23年	2月 8日◎	平成21年7月生まれ
		3月 8日◎	平成21年8月生まれ

※健康診査は対象者へ個別通知します。内容をよく読んで、忘れずに受けてください。

2歳6カ月児健康診査 会場○いきいき館

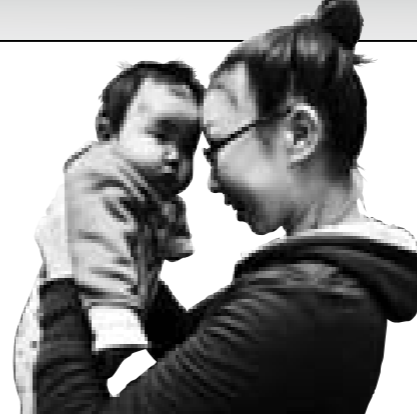
年	月日・曜日	対象者の生まれた月
22年	5月 18日◎	平成19年10～11月生まれ
	7月 13日◎	平成19年12～20年1月生まれ
	9月 14日◎	平成20年2～3月生まれ
	11月 16日◎	平成20年4～5月生まれ
23年	1月 18日◎	平成20年6～7月生まれ
	3月 15日◎	平成20年8～9月生まれ

3歳児健康診査 会場○老人福祉センター

年	月日・曜日	対象者の生まれた月	
22年	4月 23日◎	平成18年10月生まれ	
	5月 21日◎	平成18年11月生まれ	
	6月 25日◎	平成18年12月生まれ	
	7月 23日◎	平成19年1月生まれ	
	8月 27日◎	平成19年2月生まれ	
	9月 24日◎	平成19年3月生まれ	
	10月 22日◎	平成19年4月生まれ	
	11月 26日◎	平成19年5月生まれ	
	12月 17日◎	平成19年6月生まれ	
	1月 21日◎	平成19年7月生まれ	
	23年	2月 25日◎	平成19年8月生まれ
		3月 25日◎	平成19年9月生まれ

予防接種

平成 22 年度の定期予防接種を行います。個別通知はありません。対象になる子どもは、忘れずに接種しましょう。



集団接種 (ポリオ) 実施時間◎ 13時半から14時まで

年	月日・曜日	会場	担当医
22年	4月 1日◎	いきいき館	おいらせ病院
	5月 13日◎	いきいき館	おいらせ病院
	6月 24日◎	いきいき館	おいらせ病院
	9月 1日◎	北公民館	ケイクリニック
	10月 15日◎	北公民館	この医院
	11月 29日◎	北公民館	下田診療所

※対象は、生後3カ月から90カ月未満の子どもです。ワクチンは41日以上間隔を開けて、2回飲んでください。

個別接種 (それぞれの医療機関へ、各自3日前までに電話予約してください)

予防接種名	対象	接種方法・回数	ほかの予防接種との間隔
B C G (結核)	生後0～6ヶ月未満	1回接種	接種後、27日以上間隔をあける
M R 混合 (麻しん・風しん)	第Ⅰ期 生後12～24カ月未満	1回接種	接種後、27日以上間隔をあける
	第Ⅱ期 小学校入学前の1年間	1回接種	接種後、27日以上間隔をあける
三種混合 (DPT)	Ⅰ期初回 生後3～90カ月未満	20～56日までの間隔で、 3回接種	接種後、6日以上間隔をあける
	Ⅰ期追加 生後3～90カ月未満	初回(3回)終了後、12～18 カ月、間隔を置いて1回接種	接種後、6日以上間隔をあける
二種混合 (DT)	三種混合終了者で 11～13歳未満	1回接種	接種後、6日以上間隔をあける

※日本脳炎の予防接種は、現在中止しています。MR混合の接種は平成24年までの5年間のみ、第3期(中1)、第4期(高3)へも行います。案内は個別に通知します。

個別接種を行う医療機関

医療機関	電話番号	接種曜日	受け付け時間	休診日
おいらせ病院	☎0178 ⑤2 3111	◎火、◎金 (BCGは◎のみ) 電話予約受け付け	14:00～14:30 平日 8:30～16:30	◎土、◎日、◎祝
石田温泉病院	☎0178 ⑤2 3611	◎月、◎金 (◎土は要相談) 電話予約受け付け	15:30～16:30 平日 8:30～16:30	◎土、◎祝
下田診療所	☎0178 ⑤6 3116	◎月～◎金 ◎土	8:30～12:00 14:00～15:00	◎日、◎祝
この医院	☎0178 ⑤6 8066	◎月、◎水、◎金、◎土、◎日	10:00～12:30 14:30～18:30	◎火、◎木
ケイクリニック	☎0176 ⑤3 6000	◎月、◎火、◎木、◎金 ◎水、◎土	8:30～12:30 14:30～18:30	◎日、◎祝

- 事前に配られている「予防接種と子どもの健康」を必ず読んでください
- 接種当日は必ず事前に検温し、体温を予診票に記入しましょう。
- 接種当日は、予診票と母子健康手帳を忘れず持参しましょう。

しっかりと健診や相談を受けましょう。子どもの健康状態を把握することは、親の大切な役目です。子どもの健やかな成長のため、忘れずに受けてください

◎環境保健課
☎0178 ⑤6 4218

後期高齢者医療制度

高齢者の医療を支える後期高齢者医療制度は、平成25年3月で廃止される予定です。国は新たな医療制度確立に向けて、「高齢者医療制度改革会議」で検討を進めます。青森県後期高齢者医療広域連合は新制度確立までの期間、保険料を改定し、医療サービスの充実を図っていきます。

平成22年度以降の保険料は従来どおりの金額です

青森県後期高齢者医療広域連合は、後期高齢者医療制度廃止までの平成22、23年度の2年間、後期高齢者医療保険料を次のとおり定めます。これは高齢者に不安や混乱を生じさせないよう、可能な限り保険料の増加を抑え、サービスを維持することを目的に定められたものです。

改定後の保険料の額や率

保険料の区分	改定後の額・率
均等割額※1	4万514円
所得割率※2	7.41%

※1 ●保険料の基本料金のようなもの。後期高齢者に該当するすべての人が、均等に負担する
 ※2 ●ある一定以上の所得がある場合、その所得に応じて加算される保険料

新たに定められた保険料は、従来と同額です。

保険料の軽減措置は従来どおりに実施します

●均等割額の軽減 世帯内の▽後期高齢者医療制度の被保険者全員▽世帯主の総所得金額などの合計所得に、次のとおり軽減を受けることができます。

均等割額の軽減	
所得が33万円以下の人	8.5割軽減
うち世帯内の後期高齢者制度の被保険者全員が、年金収入80万円以下で、ほかの所得がない世帯	9割軽減
所得が[33万円+(24万5千円×世帯の被保険者数)]以下の人※3	5割軽減
所得が[33万円+(35万円×世帯の被保険者数)]以下の人	2割軽減

※3 ●給与収入などがあっても、控除後の所得が0円である場合は、この区分に該当します

●所得割額の軽減 所得割額を負担する人のうち、次の項目に該当する人は、所得割額を5割軽減します。

- ①総所得金額などから基礎控除額33万円を引いた後の所得が58万円以下の人
- ②年金のみの収入が153万円から211万円までの人

●被用者保険の被扶養者であった人に対する軽減 後期高齢者医療制度加入の直前まで、サラリーマンの夫や子どもなどに扶養されていた人は、均等割額が

9割軽減されます。所得割額の負担はありません。●健康診査を受けられます 町が実施する健康診査事業を受けられます。自己負担はありません。希望者は気軽に問い合わせてください。

●滞納に注意してください 保険料を滞納すると、短期被保険者証が発行されたり、保険証の返還を求められたりすることがあります。ご注意ください。

後期高齢者医療制度に関する問い合わせ

- 環境保健課 ☎0178-56-4218
- 青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821



町の特産品や加工品が集合「特産品まつり」

- 日時 3月13日(土)、14日(日)の2日間
10時から18時まで(14日は17時まで)
- 場所 イオンモール下田西コート
- 問い合わせ 町物産振興会事務局(商工観光課内)
☎0178 56 4703



▲おいしい農産物や加工品を販売します

▲おいらくん着ぐるみも参加

おいらせ音頭の曲を募集 企画課 ☎0178 56 4701

- 締め切り 3月25日(土)まで(当日消印有効)
- 応募資格 町内在住者、おいらせ町出身者です。作詞や作曲を職業とする人は応募できません。
- 応募方法 住所、氏名、年齢、職業、連絡先を明記し、歌詞入りの楽譜と歌入りのCDかカセットテープを郵送してください。
- 応募あて先 〒039-2192 おいらせ町中下田135の2 おいらせ町企画課
- 選考方法 「おいらせの歌」

- 制作委員会にて選考します。
- 発表 5月中旬ごろに入選者へ直接通知します。
- 賞品 採用作品には賞金10万円と記念品、応募者全員に記念品を贈呈します。
- 注意事項
 - ①応募作品は未発表のオリジナル曲に限ります。
 - ②作品は返却しません。
 - ③採用作品の著作権は町に帰属します。
 - ④歌詞との編曲作業などで、応募作品を一部変更することもあります。
 - ⑤作品の著作権などに関する問題が生じた場合、すべて

【歌詞1番(原文のまま)】

おいらせ よいとこ 桜の町よ
あの山 この丘 千本ざくら サテ
らんまん吹雪が 水面に浮かび
おいらせ乙女も 踊りだす
老いも若きも みなでておいで
* おいらせ音頭で 輪になって
おいらせ音頭で ソレ ひと踊り

*は1~5番までの歌詞すべてに入ります

平成22年青森県広報コンクール

総合の部で特選を受賞

青森県町村会はこのほど、県内市町村が発行する広報誌を対象に、平成22年青森県広報コンクールを開きました。

総合の部で、広報おいらせ11月号は特選を受賞。全国広報コンクールへ推薦されます。1枚写真の部では、広報おいらせ7月号が佳作に選ばれました。

編集や紙面などだけではなく、取材に快く応じてくれた皆さんの思い、おいらせの風土や歴史そのものが評価されたと考えています。

協力いただいた皆さんへ、心から感謝いたします。

総合の部・特選 [広報おいらせ11月号]



広報おいらせ11月号は地域の「秋祭り」を18ページで特集。祭りへかかわる人々の熱い思いと伝統を描きました。審査員からは▽地域を愛する人々の思いが伝わってくる▽取材や構成が丁寧▽写真やレイアウトが良いなどの評価をいただきました。

1枚写真の部・佳作 [広報おいらせ7月号]



特集「勇ましき火消し精神」の特集扉は佳作を受賞。灼熱の林野火災現場で、消火活動を行う消防士の姿をとらえました。

上北地域県民局と上北地域管内市町村は、地方税確保のため、地方税徴収確保宣言を行いました。
 自主財源の確保や税の公平性のため、今後はより一層、納税秩序の維持、確保に取り組んでいきます。

● 税務課 ☎ 0178 4704

地方税徴収確保推進宣言

地方税は、地域の行政サービスに要する経費を地域住民がその受益と能力に応じて負担するものであり、地域の様々な政策課題に対応しながら活力ある地域社会を形成するための貴重な自主財源として大きな役割を担っています。
 地方税の徴収確保対策は、地方分権を今後一層推進していくための地方公共団体の歳入確保のみならず、納期限内に納税した大多数の納税者との税の公平性を確保するためにも一層推進していく必要があります。
 そこで、上北地域県民局及び上北地域管内市町村は、地方税の徴収確保対策を一層推進していくため、次の通り宣言します。

- 一 私たちは、地方税財源の充実強化の一環として行われた税源移譲に伴い急激に増加した個人住民税の収入未済額の圧縮を図るため、上北地域県民局と上北地域管内市町村との一層の連携・連帯の下、総合的な徴収確保対策を強力に推進していきます。
- 一 私たちは、正しく納税した大多数の納税者の視点に立ち、公平に地方税を徴収するため、財産があるにもかかわらず納税に誠意がなく自主納付が期待できない滞納者に対して、差押え等の滞納処分を厳正・的確に実施し、納税秩序の維持・確保に全力で取り組んでいきます。

平成 22 年 2 月 8 日
 上北地域県民局・上北地域管内市町村
 (原文のまま掲載)

- 募集する委員
- ① 社会教育委員
 - ② 公民館運営審議会委員
 - ③ 図書館協議会委員
 - ④ 文化財保護審議会委員
 - ⑤ スポーツ振興審議会委員
- 募集人数 各 2 人程度
- 募集期間 3 月 1 日(月)から 15 日(月)までの 2 週間
- 任期 今年 4 月 1 日からの 2 年間
- 報酬 会議出席時は、町規程により報酬を支給します
- 応募資格
- ① 町民または町内に勤務する 18 歳以上の人
 - ② 既存の審議会などの委員

- でない人
 - ③ 町の社会教育事業に参加している人、または興味のある人
- 応募方法 指定の申込書で申し込んでください。申込書は生涯学習課、スポーツ振興課、図書館、公民館に備え付けています。
- 申し込み・問い合わせ
 - 生涯学習課 ☎ 0178 4276
 - スポーツ振興課 ☎ 0178 4259
 - 図書館 ☎ 0178 3900

町民ファイン・ボール大会参加者を募集します

- 日時 3 月 17 日(水) 受け付け / 9 時 開会式 / 9 時半
- 場所 町民交流センター
- 申し込み 3 月 11 日(木)までに、氏名、年齢、性別、所属団体を電話かファクスで知らせてください。
- 試合形式 個人戦、団体戦 (5 人 1 組)
- 参加料 1 人 300 円
- 問い合わせ・申し込み
 - ① スポーツ振興課 ☎ 0178 4259
 ファクス 0178 4268
 - ② 町民交流センター
 ☎ 0178 4711 ファクス 0178 4712



暮らしのお手伝いをいたします

シルバー人材センターは、農業、大工、自動車運転や事務などの仕事をした、経験豊富な会員が、家庭や企業、公共団体からの仕事を引き受けています。
 あなたもシルバー会員になって、知識や経験を生かしてみませんか？
 六戸町、おいらせ町内に居住し、健康で働く意欲のあるおおむね 60 歳以上の人で、センターの趣旨に賛同していただける人なら、だれでも入会できます。気軽にお問い合わせください。

生かそう
 シルバーパワー
 大募集

社団法人おいらせ広域シルバー人材センター

おいらせ町沼端 14-165
 ☎ 0178 3177 ファクス 0178 3028

※有料広告掲載欄です

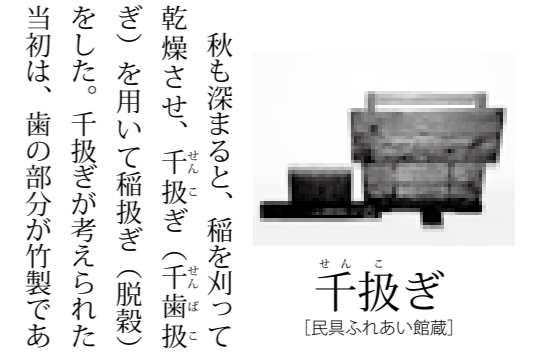
- 新着図書「図書館」
- 一般
- めくらやなぎと眠る女 / 村上春樹
 - ヘヴン / 川上未映子
 - 七人の龍馬 / 出久根達郎
 - 忘却の整理学 / 外山滋比古
 - 逃げの一手 / まどみちお
 - 「サラ川」傑作選くぶくりん / 山藤章二
 - 間違いだらけのエコカー選び / 徳大寺有恒
 - 第 3 のビールは、なぜビールの味がするの？ / 夏目幸明
 - 球体の蛇 / 道尾秀介

- 鉄の骨 / 池井戸潤
- つくも神さん、お茶ください / 畠中恵
- リンゴが教えてくれたこと / 木村秋則
- 私の家では何も起こらない / 恩田陸
- ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ。 / 辻村深月
- いつか他人になる日 / 赤川次郎
- ほかならぬ人へ (第 142 回直木賞受賞作) / 白石一文

- 新着図書「中央公民館」
- 一般
- ほかならぬ人へ / 白石一文
 - 鎌倉江ノ電殺人事件 / 西村京太郎
 - 花嫁たちの深夜会議 / 赤川次郎

- 児童書
- かいけつゾロリきょうふのようかいえんそく / 原ゆたか
 - 忍たま乱太郎 へんてこクジラをおいかける! の段 / 尼子騒兵衛
- 3 月の本展示
- 一般
- 難民探偵 / 西尾維新
 - 龍馬伝 I / 青木邦子

- 3 月の読み聞かせ会
- 日時 3 月 27 日(土) 14 時から
- 3 月の休館日
- 1 日(月)、8 日(月)、11 日(水)から 15 日(日)まで、23 日(火)、29 日(月)
- 蔵書点検を行います
- 3 月 11 日(土)から 15 日(月)までの期間、蔵書点検を行うため、休館日とします。期間中の本返却は、返却ポストを利用してください。
- 幼児のための読み聞かせ & 布絵本で遊ぶ会
- 日時 3 月 18 日(土) (毎月第 3 木曜日) 10 時半から



千扱ぎ
 [民具ふれあい館蔵]

秋も深まると、稲を刈って乾燥させ、千扱ぎ(千歯扱ぎ)を用いて稲扱ぎ(脱穀)をした。千扱ぎが考えられた当初は、歯の部分竹製であ

つたが、やがて鉄製に変わった。歯(鉄穂)がたくさんあるので千歯扱ぎ、あるいは多くの量を脱穀できるので千扱ぎ、千扱ぎと呼んだ。
 家のニヤ(作業場)に筵を広げ、稲を扱く。千扱ぎの脚に踏み板を渡して踏み、稲一把を一握り分の 3 回に分け、両手で稲先を広げるようにして持つ。千扱ぎに叩きつける

ように歯と歯のすき間に挟み、手元に引いて稲穂から籾を離す。脚踏み脱穀機が普及する昭和初期まで活躍した。
 脱穀、収納を終え、農作業に区切りがつくと楽しいニヤ仕舞いとなる。酒を飲み交わし、ソバ切り、ナベコ団子などの手料理を味わった。
 (文化財保護審議会委員 櫻庭俊美)

- 受け付け日時 4 月 1 日以降の平日、9 時から 16 時まで
- 対象 町内の児童、生徒、関係者
- 場所 東部上北教育研究協議会(みなる館内)
- 内容 いじめ、不登校、非行、進路や勉強に関することなど

教育相談窓口を開設します

- 相談方法
 - ① 協議会への来室相談
 - ② 家庭訪問による相談 (希望者は氏名、日時、場所などを事前に連絡してください)
- 相談料 無料
- 問い合わせ 東部上北教育研究協議会
 ☎ 0178 6975
 ファクス 3288

戸籍の窓

1月に届け出し、掲載希望した人を載せています

こんにちは赤ちゃん

8件/届出 12件

- 木山 詠時 (誠・百合子) 苦米地
- 岡山 山 大 雅 (昭彦・章子) 青 葉
- 永井 久鈴 亜 (ヒル・コーディー・永井 雅生) 鶉 久 保
- 國分 あゆみ (文明・裕子) 木 ノ 下
- 松橋 突 子 (徹・悦子) 住 吉 町
- 蛭名 梨 央 (義彦・千穂) 本 村
- 吉田 よつば (直紀・瑞希) 緑 ケ 丘
- 種市 煌 也 (龍太・春奈) 鶉 久 保

結婚おめでとう

3件/届出 10件

- (橋 本 誠 堀 切 川
- (小 野 祥 子 十 和 田 市
- (吉 田 清 志 二 川 目
- (福 山 亜 希 子 八 戸 市
- (中 村 竜 太 三 本 木
- (遊 座 咲 子 盛 岡 市

お悔やみ申し上げます

22件/届出 27件

- 山崎 武次郎 80 洗 平
- 上久保 松三郎 93 二 川 目
- 工藤 健 五 85 三 田 崎
- 北向 義 信 64 木 崎
- 中川原 幹 男 75 二 川 目
- 蛭名 吉 巳 87 本 村 目
- 鹿糠 照 子 91 二 川 目
- 赤沼 照 子 72 若 葉 々
- 佐藤 鐵 男 77 木 内 々
- 高橋 やし子 74 中 新 町
- 橋本 権之助 84 間 木 目
- 吉田 り 糸 86 一 川 目
- 袴田 綱 吉 91 間 木 目
- 成田 ハ ル 92 間 木 目
- 石山 徹 80 日 ケ 久 保
- 川口 ツ ル 98 藤 ケ 森
- 木村 健 吉 81 木 内 々
- 竹上 良 三 57 木 ノ 下
- 北向 英 子 84 秋 堂
- 田中 光 雄 78 本 村
- 齊藤 セ ヨ 68 三 本 木
- 坂本 茂 志 66 緑 ケ 丘

おいらせ町の人口 (2月1日現在)

	人口	前月比
男	12,212	- 20
女	12,944	+ 9
計	25,156	- 11
世帯数	9,250	± 0

子育て

遺児入学・卒業祝金を支給します

●対象者 死別などによる母子家庭、父子家庭、または両親のいない義務教育終了前の児童の養育者が対象です。離婚や未婚は除きます。

●給付額 小・中学校入学祝金/7千円、中学校卒業

☎0178 56 2246

税金

軽自動車の更新手続きを済ませてください

●申請に必要なもの 通知文書※、支給申請書、対象者名義の金融機関の通帳、印鑑

●受付付け期限 3月31日 ※まで

※町が把握している対象者へ、通知文書を発送します。対象者と思われる人で、文書が届かない場合は問い合わせください。

●業税金/1万円

●申請に必要なもの 通知文書※、支給申請書、対象者名義の金融機関の通帳、印鑑

●受付付け期限 3月31日 ※まで

子育て支援センターのサークル活動

場 所	日 時	行事内容
	3/2 ㊟ 10:00~11:00	手づくりおもちゃで遊ぼう (みらい館)
	3/3 ㊟ 10:00~11:00	手づくりおもちゃで遊ぼう (ひまわり館)
	3/9 ㊟ 10:00~12:00	体験保育 (2歳クラス)
	3/10 ㊟ 10:00~11:30	育児講座 (ヨガ教室)
三 田 保育園 ☎0178 56-2008	3/11 ㊟ 10:00~12:00	体験保育 (1歳クラス)
	3/16 ㊟ 10:00~11:30	親子クラブ
	3/17 ㊟ 10:00~12:00	体験保育 (0歳クラス)
	3/18 ㊟ 10:00~12:00	ハンドメイドクラブ
	3/24 ㊟ 10:00~11:30	マタニティママクラブ
	3/5 ㊟、12 ㊟、19 ㊟ 10:00~12:00	たんぼぼクラブ ※詳細はたんぼぼ通信をご覧ください
錦ヶ丘 保育園 ☎0178 56-4051	3/3 ㊟ 10:00~	ひな祭り会
	3/3 ㊟ 10:30~11:30	ピヨピヨルーム (体験保育)
菜の花 保育園 ☎0176 53-8670	3/13 ㊟ 10:00~11:30	体験保育
	3/13 ㊟ 14:00~15:30	わくわくサークル (クッキー作り)
	毎週土曜15:00~16:00	キッズバレエ&リフレッシュ体操 (有料)
	3/2 ㊟ 10:00~11:30	はんど&はあとサークル
あゆみ 保育園 ☎0178 52-2206	3/4 ㊟ 10:00~11:30	おいらせクロバ
	3/9 ㊟ 10:00~11:30	すだちの会

※詳細はきらら通信をご覧ください

イベント

日米合同鮭の稚魚放流会を行います

●日時 3月20日㊟ 9時から

●集合場所 しもだサーモンパーク

●内容

- ①会場のごみ拾い/9時半から
- ②サケの稚魚放流/10時から
- ③日米交流昼食会 (農村環境改善センター) /11時から

●対象 町内の幼児とその保護者

●持ち物 防寒具、長靴、軍手、バケツなど

●申し込み方法 3月8日㊟までに電話で申し込んでください。

税金

軽自動車の更新手続きを済ませてください

●国務課 ☎0178 56 4704

●町税務課 ☎0178 56 4704

●軽自動車 (軽三・四輪)

●二輪の小型自動車 (250cc超)

●原動機付き自転車

●小型特殊自動車

●軽二輪 (125~250cc)

●軽自動車 (軽三・四輪)

●二輪の小型自動車 (250cc超)

●(社)全国軽自動車協会連合会青森県事務取扱所八戸支所 ☎0178 51 2560

●軽自動車検査協会八戸支所 ☎0178 21 2135

●八戸自動車検査登録事務所 ☎0178 28 3161

給与所得者の個人住民税は「特別徴収」で

●国務課 ☎0178 56 4704

●給与所得者の個人住民税 (個人住民税十個人県民税) は、法令により、事業者が給与から引き落としをする「特別徴収」で、給与所得者に代わって町へ納税することになっています。

●県や町は、個人住民税の特別徴収促進に取り組んでいます。「所得税は源泉徴収しているが、個人住民税は特別徴収していない」ということはありませんか。

●すべての給与所得者から特別徴収を行っていない事業所は、特別徴収への切り替えをお願いしています。

●メリット

- ①普通徴収の納期は年4期ですが、特別徴収は年12回です。1回あたりの納税額が少なくて済みます。
- ②納期ごとに金融機関などに出向いて納税する手間が省けます。
- ③普通徴収のように、収

窓口業務

3月、4月の日曜日に窓口業務を行います

●国町民課 ☎0178 56 2246

●開庁場所 本庁舎

●開庁日時 3月21日㊟、28日㊟、4月4日㊟、11日㊟、いずれも9時から13時まで

●主な業務

- ①町民課 ▽各種証明書の発行 ▽住民異動 ▽戸籍届出 ▽異動に伴う児童福祉関係の手続き など
- ②環境保健課 異動に伴う国民健康保険資格取得、喪失の手続き など

●注意してください

- ①届出や証明発行などを希望する場合、本人確認ができる書類が必要です。
- ②ほかの機関へ確認が必要な業務などは、平日と同じように取り扱いきな

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	有楽町/阿光坊/本村/新敷 錦ヶ丘/洗平	住吉町/若葉/青葉/緑ヶ丘 鶉久保/木ノ下/豊栄/豊原 向山/苦米地/洋光台/根岸 黒坂/深沢/一川目/二川目	鍋久保/三本木/三田/間木/曙 木内々/染屋/木崎/秋堂/中野平 苗振谷地/向坂/本町地区/くるみ団地 藤ヶ森/いちよう団地/堀切川/川口 /明神下/横道/日ヶ久保
燃えるごみ	毎週月・木曜日	毎週火・金曜日	
燃えないごみ	3月26日㊟	3月23日㊟	3月22日㊟
資源ごみ	缶・プラスチック 3月3日㊟ プラスチック 3月17日㊟	紙 3月10日㊟ びん 3月24日㊟	
粗大ごみ	3月12日㊟・26日㊟ ★有料予約制/1週間前までに申込みが必要です		

祝日も収集します ●問い合わせ 環境保健課 Tel 0178-56-4218

国民年金マン

一生で受け取る年金額はどのくらい？

国民年金って結局どのくらいもらえるの？

国民年金月額（満額）**約6万6千円**

受給期間は原則65歳から亡くなるまでネン

それで現在、日本の平均寿命は…

79歳 男性
86歳 女性

※2009年7月、厚生労働省調べ

国の試算では、今20歳の方が一生に受け取る年金額は

納めた保険料の1.7倍になるネン※

どうしてそんなにもらえるの？

それは老齢基礎年金（国民年金）の半分が税金でまかなわれてるからだよ

※保険料納付期間により変わります

老後の安心のために大切な国民年金

教えておいらくん

国民年金は不況にも強い

年金額は、物価や賃金の変動に合わせて額が改定されるので、その時の経済状況に対応するんだよ。



日本年金機構八戸年金事務所 ☎0178-44-1742
 町民課（本庁舎1階）☎0178-56-2246

日時 3月4日(㊟) 13時半から15時半まで

場所 東公民館

講師 弘前女性クリニック 蓮尾豊院長（産婦人科医師）

演題 「女性が生涯を通じて、健康に過ごすために〜更年期からこそ、よりイキイキと〜」

3月1日から8日は女性の健康週間

卵巣ホルモンの分泌は、40歳から50歳代にかけて急激に低下します。それに伴い、耳鳴り、のぼせ、イライラなど、さまざまな症状を引き起こします。これらの症状を総称して、更年期障害と呼びます。

これらは検査などで明確な診断名が付かないことが多いために、家族や病院など、周囲の理解が得られず、悩む人も多くいます。

更年期障害の治療法に「ホルモン補充療法」があります。不足した女性ホルモンを人工的に補うものです。症状の多くは軽減します。まずは産婦人科医師と相談してみましょう。

イライラなど、さまざまな症状を引き起こします。これらの症状を総称して、更年期障害と呼びます。

これらは検査などで明確な診断名が付かないことが多いために、家族や病院など、周囲の理解が得られず、悩む人も多くいます。

更年期障害の治療法に「ホルモン補充療法」があります。不足した女性ホルモンを人工的に補うものです。症状の多くは軽減します。まずは産婦人科医師と相談してみましょう。

3月の納税相談日 税務課 ☎0178-56-4704

日中お仕事などで、税金の納付や相談が困難な皆さんを対象に、夜間と休日に納税相談日を設けています。開設時間内であれば各種税金を納めることもできます。お気軽にご利用ください。



	会場	月日	時間
夜間	本庁舎（税務課）	3月2日(火)	17:15-20:00
		3月16日(火)	
	分庁舎（分庁サービス課）	3月9日(火)	
		3月23日(火)	
休日	本庁舎（税務課）	3月7日(㊟)	8:30-17:00

首、肩、背中や腰の痛み困ったら くまの整体

料金 **40分 2000円から**

日曜日や祝日も診察します。出張もできます。

☎0178-52-4189 携帯 090-3759-2829
 おいらせ町一川目二丁目65の381
 くまの整体 整体師 熊野則男

※有料広告掲載欄です

高齢者国保加入者の負担割合を据え置き

70歳から74歳までの国保加入者のうち、一部負担金の割合が1割の人は、今年4月から負担割合が2割に引き上げられる予定でした。しかし平成23年3月31日までは1割負担に据え置きされることになりました。白色の高齢受給者証を確認してください。

一部負担金の割合が3割の現役並み所得者は、変更

新たに肝臓機能障害を障害として認定します

4月から、肝臓機能障害は身体障害者手帳の障害として認定されます。葉書肝炎などの障害がある人、肝臓移植後に抗免疫療法を受け、認定基準に該当する人が対象です。

認定を受けることで、税の免除や公共交通機関の料金割り引きの該当になります。重度障害者は、医療費

健康福祉マージャン講座 受生を募集します

女性、初心者大歓迎です。

開催日 祝日を除く毎週金曜日、10時から12時まで（5月ころから開講）

場所 老人福祉センター

女性の健康講座を開催します

参加希望者は、事前に申し込みしてください。

対象 おおむね60歳以上の町民

募集人数 4人以上

講師 大久保忠さん

問い合わせ・申し込み

- ①老人福祉センター ☎0178-564415
- ②町社会福祉協議会 ☎0178-7066

医療・保健

新型インフル予防接種 助成は3月31日まで

新型インフルエンザの予防接種は、3月31日まで公費で助成します。希望者は速めに接種してください。

町外で接種した場合、助成申請は4月16日まで受け付けます。忘れずに申請してください。

はありません。なお、現在1割負担の人でも、前年所得をもとに現役並み所得者と判定された場合は、今年8月から3割負担になります。

変更の内容

- 変更前/2割（ただし22年3月31日まで1割）
- 変更後/2割（ただし23年3月31日まで1割）

●高齢受給者証の差替交付対象者には3月下旬に郵送します。申請などは特に必要ありません。

助成などを受けられます。詳しい内容は介護福祉課か、左記へ問い合わせてください。

●県障害者相談センター ☎0172-8437
<http://www.net.pref.aomori.jp>

募集します

フラサークル体験者を募集します

参加希望者は事前に申し込みしてください。

日時 第1・第3月曜日、10時から11時まで

場所 東公民館

服装 スカート

持ち物 飲み物など

町営霊園好評分譲中

区画の種類	利用者の住所		年間管理料
	町内	町外	
1種 (3区×2区)	34万円	40万円	4,700円
2種 (2区×2区)	23万円	27万円	3,100円

●環境保健課 ☎0178-564218

※有料広告掲載欄です

有限会社 北浜葬儀センター

電話1本で、どこの病院からでも御遺体を自宅までお運びいたします。葬儀一式25万円から、お客様の予算に合わせてサービスいたします。お気軽に御相談ください。年中無休。24時間営業。

おいらせ町二川目四丁目73-1468 ☎0178-53-2614

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 月				
2 月	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
3 月				
4 日	女性の健康講座	13:30-15:30	東公民館	講師●蓮尾豊さん(弘前女性クリニック院長)
5 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
6 日				
7 日				
8 日				
9 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
	1歳6カ月児健康診査	受け付け/12:30-12:45	いきいき館	対象●平成20年8月生まれの子ども
10 日	2~3カ月児健康相談	受け付け/10:00-10:30	いきいき館	対象●平成21年12月生まれの子ども
	乳幼児健康相談	受け付け/13:00-13:30	いきいき館	月齢は問いません
11 日				
12 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
13 日				
14 日				
15 日				
16 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
	2歳6カ月児健康診査	受け付け/12:30-12:45	いきいき館	対象●平成19年8月から9月生まれの子ども
17 日	健診結果相談会	受け付け/15:15-15:30	北公民館	対象●健診結果について相談を希望する人
18 日				
19 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
20 日				
21 日				
22 日				
23 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
24 日	9~10カ月児健康相談	受け付け/10:00-10:30	いきいき館	対象●平成21年5月から6月生まれの子ども
25 日				
26 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
	3歳児健康診査	受け付け/12:30-12:45	老人福祉センター	対象●平成18年9月生まれの子ども
27 日				
28 日	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール下田	
29 日				
30 日	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
31 日				

誰にでも悩みはあります。一人で悩まず、勇気を持って打ち明けてください

悩まず相談してください

相談の窓口

行政相談

☎企画課 ☎0178 56 4701



中村廣美
[東公民館担当]
☎0178-52-3848



徳永幸雄
[中央公民館担当]
☎0178-56-3850

●相談員
●場所 中央公民館
●相談窓口開設日
3月24日(水) 10時から15時まで

行政相談は、町民の苦情や意見を聞き、行政の制度や運営を改善することを目的に開設されている相談窓口です。道路整備や土地問題などの相談が多く寄せられています。

行政相談員は相談窓口開設日だけでなく、電話での相談も随時受け付けています。気軽に利用してください。

町民相談

☎企画課 ☎0178 56 4701



小向恵子
[東公民館担当]



柏崎良子
[中央公民館担当]

●相談員
●場所 中央公民館
●相談窓口開設日
3月10日(水) 10時から15時まで

町民相談は、日常生活で発生するような困りごとや悩みを、気軽に相談することができると好評です。奇数月の第二水曜日は中央公民館、偶数月の第二水曜日は東公民館で相談を受け付けています。

気軽に利用してください。相談することで解決の糸口が見つかるかもしれません。

人権相談

☎町民課 ☎0178 56 2246

●相談員
●場所 中央公民館
●相談窓口開設日
3月8日(月) 9時から12時まで

人権相談は、人権擁護委員が相談に応じています。

▽離婚や相続などの家庭内トラブル▽高齢者や子どもの虐待、いじめ▽差別▽近隣間の騒音トラブルなどの相談に応じています。

一人で悩まず、気軽に相談してください。秘密は固く守られます。

こころの健康相談

☎環境保健課 ☎0178 56 4218

町の保健師は、近年の自殺者増加防止のため、うつ病の予防と早期発見、早期治療に取り組んでいます。

子どもから高齢者まで、たったひとつしかないかけがえのない命を大切にしたい。わたしたちは強く願っています。

ひとりで抱え込まないで、心の悩みを打ち明けてください。こころの相談窓口は、いつでも悩みの相談に応じています。

無料で電話相談できます

法テラス青森

を利用してください

法テラス青森は、法律トラブルを抱えた人たちに、解決のきっかけにつながる情報を提供します。

離婚や相続、金銭トラブル、サラ金などによる多重債務さまざまな悩みを相談することができます。ひとりで解決することの難しい悩みは、まず相談してください。

☎050-3383-5552

〒030-0861 青森市長島1-3-1
法テラス青森

編集後記

▽海に面していない町内会に住みながら、小さなころからホッキガイはよく食卓に登りました。海辺に住むところから、冬にホッキガイが贈られてくるからです▽ホッキガイ漁の様子を撮影するため、夜明け前に百石漁港へと向かいました。沖合いの寒さは強烈なもので、カメラを握る手がちぎれそうに感じました。こんなにも厳しい環境でホッキガイを水揚げしているのだと、あらためて体感しました▽船上で獲れたてのホッキガイや、温かい缶コーヒをいただきました。漁師は本当に温かく、優しさに満ちていると思いました。そしてかつこいいと思えました▽2月15日から3日間、春を呼ぶえんぶりが行われました。しかし外は氷点下の厳しい寒さ。暖かい春の到来は、まだもう少し先のようにです。

企画課 広報担当

松林 拓大



遺産相続をテーマにした演目を演じた劇団笑劇



迫力あふれるハチさばきを披露した田中勇さん（胡蝶蘭舞）



一人芝居『かたる人』。迫真の演技で観客をとりこにした中村貴子さん（劇団 ONZ）

確かにうそをつくのは悪いこと。
でも時には本当のことが言い出せず、
ついうそをついてしまう。
これで本当に良かったのだろうか――

Profile

- ▶ 劇団 ONZ ● 1995 年、当時の下田町の若者らにより結成。南部弁と土着の問題をテーマに、これまで7つの作品を上演している。
- ▶ 胡蝶蘭舞 ● 2004 年結成。古間木山地区の若者たちがメンバーとなり、イベントや福祉施設での演奏などを積極的に行っている。
- ▶ 劇団笑劇 ● 2004 年、50 代以上の世代が中心になり結成。社会問題をテーマに、時代劇風にアレンジした作品を上演している。

本人に伝えられずに悩む妻。苦しい治療に耐え、命を全うした夫に対し「これで本当に良かったのだろうか」と葛藤する姿を演じた。

胡蝶蘭舞は古間木山地区の若手で組織する和太鼓グループ。このほど新たに加入した新メンバーと共に、迫力あふれる和太鼓演奏を披露した。観客からも惜しめない拍手が送られる。

劇団笑劇は、遺産相続の問題をテーマにした演目を演じた。財産分与でもめた家族や、天国で心配する老夫婦の様子に、会場からは笑いの声上がる。普段の生活の中で、身近に起こりうる課題を、分かりやすく、楽しく演じた。

地域のために、自分たちの力を注ぎたい―その強い思いに支えられる演劇祭に、訪れた観客は惜しめない拍手を送った。

演劇祭は1月23日、町民交流センターで開かれた。出演したのは劇団 ONZ、胡蝶蘭舞、劇団笑劇の3団体。町内外から会場に訪れた、およそ250人のファンを魅了した。

劇団 ONZ は以前の公演までは4、5人のメンバーをそろえて出演していたが、今回のキャストは中村貴子さんⅡ三本木Ⅱ。一人芝居『かたる人』を演じた。迫真の演技は、観客の心を釘付けにした。うそをついてはならない。でも時にはうそをついてしまい、真実を口にできなくなる。愛する夫が末期ガンと診断され、その事実を

熱の込められた演者の姿に大きな感動

演劇祭

まちづくり推進委員会（川口弘治委員長）は1月23日、恒例の演劇祭を開催した。熱い思いを込めた演劇や和太鼓の演奏に、大勢の観客は惜しめない拍手を送った。



▲出演者に惜しめない拍手を送る観客。当日の来場者数はおよそ250人で、会場はほぼ満杯



▲公演を終え、主催者から花束の贈呈。満面の笑みで花束を受け取る劇団笑劇の村田昭子団長



▲本番前のリハーサルを終え、念入りに照明操作を最終確認するスタッフら



▲衣装の帯を締めてもらう柳本愛子さん（劇団笑劇）。開演時間が近づくにつれ、緊張感が走る



▲出演前の中村貴子さん。細かいところまでメイクを施しながら、集中力を高める

Select Shot

緊張感あふれる舞台裏、舞台を支える人々の思い、拍手を送る観客―その姿をカメラが追った





6 MIHIRO 坪望宙 [6年・身長160cm]
 5 KAORU 佐々木芳子 [6年・身長162cm]
 4 MAO 沖田真桜 [6年・身長154cm]
 3 YURIKA 山本百合香 [6年・身長157cm]
 2 SAKI 安ヶ平沙樹 [6年・身長155cm]
 1 SAE (C) 宮仕紗衣 [6年・身長150cm]

青森県スポーツフェスティバル
 [女子バレーボール]

きのしたSSVの戦績

▶ブロック予選 (Cブロック)

きのしたSSV 2 [21-12] 0 横浜 (横浜町)

きのしたSSV 2 [21-8] 0 岡小ジャンプ (三沢市)

▶ブロック決定戦 (15点1セット)

きのしたSSV 1 [15-8] 0 栄 (五所川原市)

▶決勝トーナメント (準決勝)

きのしたSSV 2 [21-7] 0 三沢 (三沢市)

▶決勝トーナメント (決勝)

きのしたSSV 2 [21-17] 0 小泊 (中泊町)

優勝チームは県代表として、3月26日から4日間、広島県立総合体育館を主会場に開催される全国大会へ出場する。

第7回青森県スポーツ少年団フェスティバルバレーボール競技会は1月24日、青森市を主会場に開かれた。きのしたSSVは接戦の末、見事優勝に輝いた。

決勝の小泊戦は1セット目を先取。しかし2セット目、相手にリードを許してしまう。17-20と相手のマッチポイント。1点でも取られれば3セット目に突入してしまう。大きなプレッシャーがかかる場面で、きのしたSSVは驚異的な粘りで4連続得点し、大逆転。セットスコア2-0で接戦を制した。クラブ創立15年目、悲願の優勝を勝ち取った瞬間だ。

監督の一條渉さん(51) 若葉は「選手たちが本当によく頑張ってくれました。厳しい練習が実を結びました」と満面の笑顔。バレーボールは身長の高いチームほど、攻撃に有利と言われてる。県内でも小学生選手で身長170cmを超える選手もいる。し

かしきのしたSSVの平均身長はおよそ152cm。6年生レギュラーの平均でも156cmと、決して身長が高いチームではない。

だからこそ、一條監督らは「固い守りと速い攻撃」を目指し、チームづくりを続けた。確実に相手のサーブをレシーブし、味方のセッターへ返す。そして速いトスで相手のブロックをかく乱させ、確実に得点を重ねるのだ。毎日厳しい練習を続けた。保護者やコーチからも、熱い思いで選手を支えた。キャプテンの宮仕紗衣さんは「思うようにプレーできず、悔し泣きしたこともあります」と話す。

3月末には、広島県で開かれる全国大会への出場が決まっている。チームの弱点、選手一人一人の課題を修正するため、練習はさらに厳しさを増している。宮仕さんは「全国の強豪へ、胸を借りるつもりで挑戦します」と、表情を引き締めた。

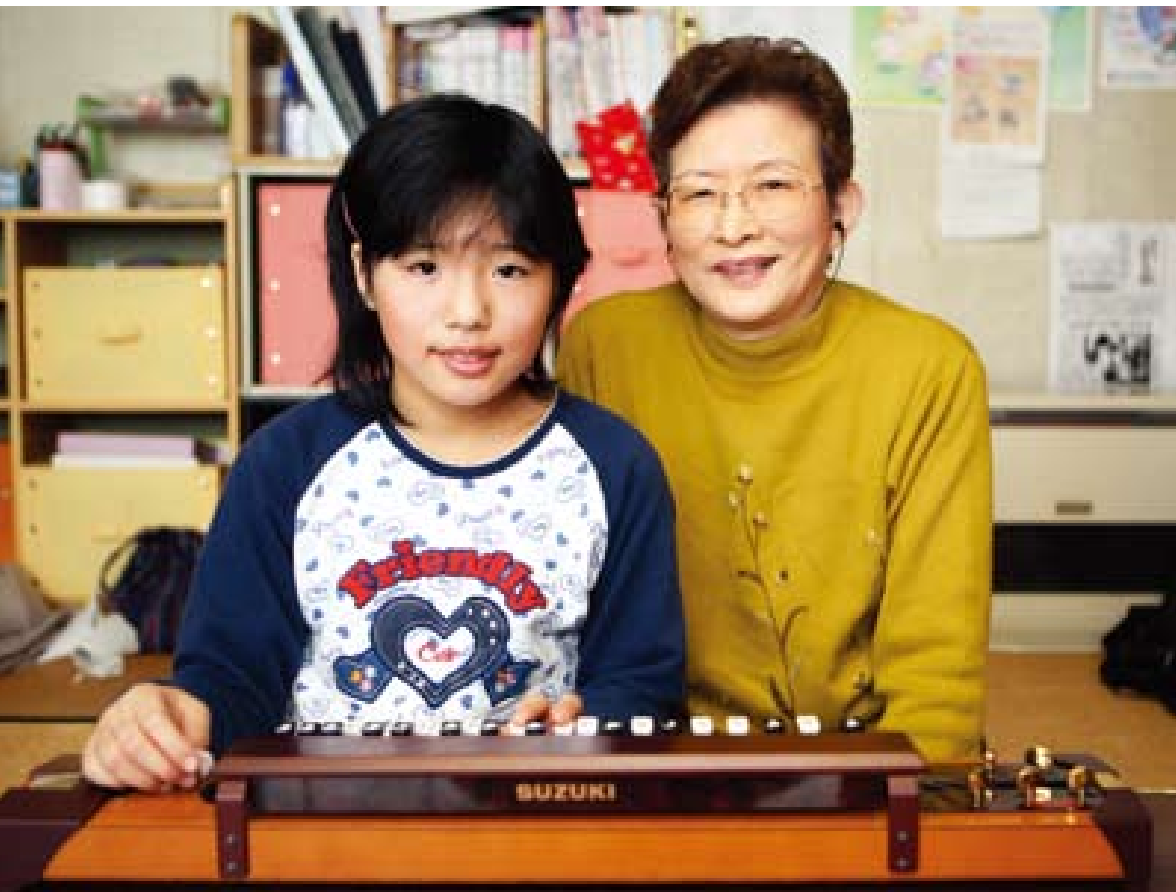


12 YUUNA 折館優菜 [5年・身長142cm]
 11 AIRI 橋本愛梨 [5年・身長150cm]
 10 KAORI 澤上香織 [5年・身長149cm]
 9 RIHO 高田莉帆 [5年・身長142cm]
 8 YUJI 赤沼佑羽 [5年・身長148cm]
 7 ARISA 木村亜里沙 [5年・身長159cm]



— 遠い広島の地で全国の強豪に挑む —

きのしたSSV [木ノ下小学校女子バレーボールクラブ]



白川てるさん 工藤早織さん

(一川目)

大正琴をこよなく愛する祖母と孫娘
「おばあちゃん、いつまでも元気で」

PROFILE

しらかわ・てる◎1939 (昭和14)年青森市生まれ。平成14年に一川目へ引越す。趣味は大正琴。娘夫婦、孫3人との6人暮らし。おいらせ町一川目在住、70歳

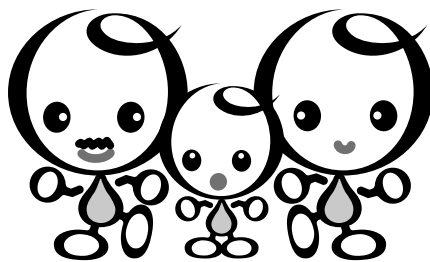
くどう・さおり◎1999 (平成11)年生まれ、甲洋小学校4年生。小学校1年生のころ、祖母てるさんと共に大正琴を始め、腕前を上げる。ほかにも書道や将棋などに興味を持つ。おいらせ町一川目在住、10歳

一川目地区生活会館は毎週土曜日、子どもたちの元気な声が響き渡る。地域の子どもの安心な居場所として開設される「一川目子ども教室」だ。近年は大正琴の活動を取り入れ、子どもや大人が交流する。

白川てるさん(70) 一川目 〓 指導員として教室にかかわる。平成14年に青森市から引越したばかりのころは、周囲との交流が少なかった。ある日、子どもを対象にした大正琴教室のチラシを見て、「大人でも入れるだろうか」と思い、この教室にかかわるようになった。

孫娘の工藤早織さん(10) 〓 一川目 〓 も、そんな祖母の姿に影響を受け、小学校1年生のころから大正琴を始めるようになった。今はてるさんをしのぐほどの腕前だという。

早織さんは「おばあちゃん(は) 厳しいときも優しいときもあります。いつまでも若々しく、元気でいてほしいです」とにっこりほほ笑んだ。



奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち

広報 おいらせ

広報おいらせ No.61 2010年3月1日発行号

発行 おいらせ町/編集 企画課/〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 / ☎0178-56-2111 / <http://www.town.oirase.aomori.jp> /印刷 (株)岩間印刷

広報おいらせ3月号の印刷経費は、1部59円です